



いばらそね

～ 子どもの 笑顔を 真ん中に ～

新潟市立茨曾根小学校
学校だより
令和7年5月22日
第3号

目に見えない大切なことを

校長 引場 裕子

今年も、運動会を迎えます。

穏やかで優しい茨曾根小学校の子どもたちが熱く燃える大事な行事です。

学校は、一つ一つの行事を子どもたちの成長のための大切なチャンスとして捉えています。運動会は、今年度最初の大きな行事です。子どもたちの成長のため、準備の段階から、挑戦することを促し、支え、励ましてきました。

今までにない役割に挑戦した子、苦手なことに立ち向かう子、自分の我を抑えチームのみんなと協力することに挑戦する子、たくさんの挑戦がありました。準備してきたこの約1ヶ月、見守り続ける中で、子どもたちの成長を感じてきました。

当日、子どもたちは、全力で取り組みます。

負けた悔しさや、うまくいかなさと向き合いながらも、最後までやり切ると思いますが、もしかしたら、外から見ると、うまくいかない姿もあるかもしれません。

もっと上手に、もっとかっこよく、見た目をそろえたり、いわゆる「かっこいい姿」をつくったりすることもできるのにと思われるかもしれません。

私たちは、外面を整えることはしません。なぜなら、そこには子どもの成長という視点がないからです。

私たちは、子どもが自分自身で、「やりたい」「こうしたほうが良い」と自己選択し、良い方向に行こうとできるよう導き、自分の足で、自分の力で進もうとする姿を大切にしています。

保護者の皆様、地域の皆様にお願ひがあります。

当日は、ぜひ、子ども一人一人の「自分のベストに向かって全力を出す姿」に大きな声援を送っていただきたいと思ひます。

当日の姿の向こう、見えないこれまでの積み重ねを見て、声援を送っていただければと思ひます。

全力で取り組んだからこそその悔しさと向き合う成長もあります。生まれて数年目の今、全力を尽くす姿の向こうにある、これまで積み重ねてきた成長もあります。

表には見えにくい、けれども大切な、子どもたちの内面の成長を共に喜ぶ運動会になればと思ひています。

天候が少し気がかりですが、昨年度の卒業生天気の子チャレンジイレブンが来てくれます。きっと、晴れます。

当日は、よろしくお願ひいたします。

団長から皆さんへのメッセージ

二人の団長に、
突撃インタビュー
しました。

河田 和己 です	名前を教えてください	中村 優人 です
最後の運動会、自分が応援団長になりみんなをまとめ、楽しい運動会にしたいと思ったからです。	応援団長に立候補した理由は何ですか？	4年生で応援団になり、団長の姿を見て、6年生になったら団長になろうと心に決めていたからです。
昼休みに応援団で集まって応援のことを話し合っているときに、応援団のみんなが自分から色々意見を言ってくれたことです。	これまで応援団として活動してきて、良かったと思ったことは何ですか？	練習を重ねるごとに、皆さんの声の一つになっていき、一体感を感じています。応援団として、とても嬉しいです。
全部	本番で楽しみにしていることは何ですか？	皆さんが、練習の成果を出して、全力で楽しんでほしいです。
運動会は年に一度の大事なイベントです。運動会を楽しみましょう！	自分の組のみんなに伝えたいことは？	勝敗よりも全力で楽しむことが大切です。全力で楽しみましょう！
今年のスローガンの中に「自分を越える」という言葉があります。本番では、一人一人の最高を皆さんに見せたいと思います。是非お越しくください。	お家の方、地域の方にメッセージをどうぞ	僕たちが全力で頑張る姿を見てください。

今年のスローガン

くじけるな！80人の挑戦者たち
自分を越える 茨曾根大運動会

応援団を中心に、全力を尽くします！応援お願いします。